



当社では、様々な広報誌を制作していますが、今回は『商工ニュースたかつき』 を通して現場の声を紹介させていただきます!

# 広報誌をつくる!

## 商エニュースたかつき編

高槻商工会議所様が毎月発行している広報誌『商工ニュースたかつき』。プレゼン を通して2016年より当社が制作させていただくことになりました。提案した コンセプトは、「読む商工ニュース」から「使う商工ニュース」へ。

デザイン提案だけではなく、文字だけでは伝えきれない情報を動画やSNS、AR 機能などを連動させ、より広いエリアに、より身近にアクセスできる発信力を持つ 誌面作りをアピールしました。

スタートして3ヵ月。特にP4~P5の商工会議所会員企業様を紹介する「クローズ アップ」というページでは、経営者様のインタビュー、撮影も当社で一貫して誌面 作りをしています。





## カメラマンが心掛けていること

画を任されている立場として責任の重さを感じながらも、自分のセン スが直接出る仕事にやりがいを感じています。信念を持って撮影した ものが完成品になった時には達成感があります。きれいな画を撮影 できる技術はもちろんですが、限られた条件の中で良いものを作る ため、スタッフ間でのコミュニケーションも大事にしていきたいです。

広報: まっくる! (商工ニュースたかつき編

ココポイント!

AR機能を付けて動画を誌 面上で見られるようにしまし た。動画でアピールできるの で、お客様、読者双方に好評

いただいています。





## ライターが心掛けていること

読み手は誰なのか、どんな情報を求 めているのか、媒体の特性も意識し ながら取材相手が気持ちよくお話し ていただけるインタビューを心掛け ています。



営業も現場に立会い、打合せ。



2016年3月号

### デザイナーが心掛けていること

仕事に取り組む上で意識しているのは 見やすく分かりやすいページ作りです。 入稿した材料で「お客様のニーズを大切に しながら、書体・色調・写真の見せ方等々 いかに見やすく誌面に表現するかしを常に 心掛けています。

